

Press Release

令和8年1月22日

附属高松小学校・附属幼稚園高松園舎で令和7年度初等教育研究発表会を開催

附属高松小学校・附属幼稚園高松園舎において、今年度も初等教育研究発表会を下記のとおり開催します。本校・本園舎の研究開発に取り組んでいる授業やテーマを公開し、よりよい明日の教育へつなげるため教育に携わる方々との意見交換の機会を設けます。

つきましては、是非取材くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

【小学校】

テーマ： 分かち合い、共に未来を切り拓く子どもの育成
～知の創造、価値の創造を実現するカリキュラムの可能性と子どもの育ち～

日時： 令和8年2月5日（木） 13：15～16：30 受付 12：45～
" 2月6日（金） 8：20～16：35 受付 8：05～

場所： 香川大学教育学部附属高松小学校 高松市番町5丁目1番55号
※取材の方は、西門（学校敷地西側）から入構いただき、運動場の空いているところをご利用ください。

【幼稚園】

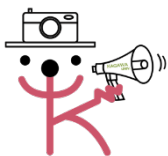
テーマ： 「環境の在り方について考える ～子どもとともにつくる・考える～」

日時： 令和8年2月6日（金） 9：00～16：15 受付 8：45～

場所： 香川大学教育学部附属幼稚園高松園舎 高松市番町5丁目1番55号
※同上

参加申込その他詳細についてはホームページを参照願います。

<https://www.ed.kagawa-u.ac.jp/~takasyo/>



取材申込はこちらから↓



➤ お問い合わせ先
香川大学教育学部附属高松小学校 鵜川
TEL：（087）－861－7108
FAX：（087）－861－1106
E-mail：futakasyo-kenkyukai@kagawa-u.ac.jp



令和7年度 初等教育研究発表会

令和8年

2月

木曜日

5日

令和8年

2月

金曜日

6日

小学校



分かち合い、共に未来を切り拓く子どもの育成

～知の創造、価値の創造を実現する新たなカリキュラムの可能性と子どもの育ち～

文部科学省指定

令和4年度～7年度 研究開発学校(4年次)

幼稚園



環境の在り方について考える

～子どもとともにつくる・考える～

ご挨拶

香川大学教育学部附属高松小学校の教育に対し、日頃よりご指導・ご鞭撻を賜り、心より御礼を申し上げます。

さて、これからの社会では、正解のない課題に向き合い、創造的に解決する力が重要となります。自分の思いを言葉にし、仲間と対話を重ねながら新しい価値を生み出す力がますます必要とされています。

このような中、附属高松小学校では、研究テーマを「分かち合い、共に未来を切り拓く子どもの育成」として、個の生活知を豊かにする新領域「経験」と体験を価値の創造につなぐ「じぶん」の時間を創設し、経験から新たな知や価値をつくる教育課程に関する研究に取り組んで参りました。

本年度は、文部科学省から研究開発学校としての指定を受けた4年間の最終年度となります。研究開発学校は、教育の未来を先取りし、理論と実践を往還する場です。日々の授業や校内研究を通して、子どもたちの学びの質を高めるとともに、全国の教育現場に新たな知見を提供する役割を担います。私たちは子どもたちの育ちを軸に、保護者・地域・大学と協働し、実践的な研究を通して教育の質を高めて参りました。

また附属幼稚園高松園舎では、「環境の在り方について考える～子どもとともにつくる遊びと学び～」をテーマに、子どもたちが「ああしたい、こうしたい」と思いをめぐらせながら遊ぶ中に、どのような学びの芽が育まれているか、に視点をおいて本年度の研究を進めているところです。

つきましては、ぜひ本校の研究発表会にご参集いただき、私たちの取り組みについて、ご指導・ご助言を賜りたく、ここに謹んでご案内申し上げます。4年間の研究成果について、公開授業等を通して子どもの姿でお示ししたいと考えております。

なお、研究発表会についての最新の情報は本校ホームページに随時掲載する予定ですので、ご来校前にご確認いただけると幸いです。

香川大学教育学部附属高松小学校長
香川大学教育学部附属幼稚園高松園舎主事
藤元 恭子



2月5日(木)

12:45

13:15

13:40

14:10

14:20

15:05

15:20

16:30

受付

開会
行事全体
提案

移動

公開授業I

教科学習等

休憩

公開授業Iの分科会

※授業ごとに分科会があります。

公開授業I

14:20～15:05

2年:国語 「今明かされる、かさこじぞうのおくぶかさ」

授業者: 横溝 真伍

指導者: 香川県教育委員会事務局 義務教育課 主任指導主事: 尼子 智悠
香川大学教育学部 特命教授: 佐藤 明宏

これまでに読んだ物語の展開や使われている言葉等に着目し、見方・考え方を働かせる中で、昔話ならではの面白さを見出し、いく。

4年:社会 「唯一無二 ～日本が誇る手袋産地 東かがわ市～」

授業者: 藤澤 大地

指導者: 高松市総合教育センター 指導主事: 霧羽 美緒
香川大学教育学部 准教授: 大和田 俊

手袋の全国シェア90%を誇る東かがわ市。その様子を見方・考え方を働かせて捉え、様々な立場の人の働きからまちの特色を考える。

3年:算数 「□を使った式」

授業者: 鶴川 護

指導者: 香川県教育委員会事務局 学校教育課 指導主事: 岡 悟司
香川大学教育学部 教授: 松島 充

身の回りの場面における未知数を□で表すことにより、分かっている数かのように扱い、式に表現できる面白さ、便利さを見出す。

3年:理科 「重さのおもしろさ」

授業者: 秦 直也

指導者: 香川県教育委員会事務局 義務教育課 主任指導主事: 堀上 洋平
香川大学教育学部 教授: 高橋 尚志

物の重さを測る活動を通して、帰納的・演繹的な思考を繰り返しながら質量保存の考えに迫り、実感を持った理解を目指す。

1年:生活 「冬を染めて遊ぼう」

授業者: 十河 弘賢

指導者: 香川県教育センター 主任指導主事: 浦野 陽子
香川大学教育学部 准教授: 吉澤 樹理

見つけた冬で染物遊びをする活動を通して、自然の面白さや不思議に気付き、自分たちの遊びや生活をよりよくすることにつなげる。

1年:図工 「せかいにひとつ!マイ・トロフィー」

授業者: 岡谷 春香

指導者: 高松市総合教育センター 指導主事: 熊田 知香
香川大学教育学部 教授: 古草 敦史

素材の組合せを試す活動を通して、自分なりの論理を再構成し、造形の面白さや楽しさを実感できる子どもを目指す。

3年:体育(保健) 「けんこう ふけんこうを みめこう」

授業者: 石賀 惇也

指導者: 高松市教育委員会事務局 保健体育課 指導主事: 大荒 恵太
香川大学教育学部 教授: 宮本 賢作

よりよい生活について、様々な視点から健康を捉え、自分の生活に直接生かすことができる子どもを目指す。

5年:体育 「ココロ・オドル・フレル・プレル」

授業者: 西原 昂志

指導者: 香川県教育委員会事務局 保健体育課 指導主事: 増田 一仁
香川大学教育学部 教授: 上野 耕平

チームが勝つための作戦を考える中で、一人一人が自身の役割を果たし、心の底から達成感を味わう子どもを目指す。

1年:「じぶん」の時間 「しあわせのたね みつけた!」

支援者: 小松 裕貴

指導者: 高松市教育委員会事務局 学校教育課 指導主事: 吉田 花実
香川大学教育学部 教授: 植田 和也

これまで、大きく成長してきた1年生。単元を通して、支えてくれた人の存在に気付き、「しあわせのたね」を見付ける。

分科会

15:20～16:30

5年:国語 「伝えたいことはなかに? ～「さなぎたちの教室」に挑戦!～」

授業者: 木村 勇樹

指導者: 香川県教育センター 主任指導主事: 一田 幸子
香川大学教育学部 講師: 浅井 哲司

子どもが国語科の学びを「おもしろい」「たのしい」と感じる学びの在り方とそれを実現するための教師の役割を提案する。

6年:社会 「ALL 高松でカンボジアの「救える命を救え!」

授業者: 水口 純

指導者: 香川県教育委員会事務局 義務教育課 主任指導主事: 轟 秀明
香川大学教育学部 教授: 鈴木 正行

これからの世界における日本の役割とは。JICA、国際NPO、高松市が協同で取り組んだカンボジア緊急医療普及事業から探る。

6年:算数 「生活場面で算数を使って意思決定するI」

授業者: 伊丹 健人

指導者: 香川県教育委員会事務局 東部教育事務所 主任指導主事: 玉木 祐治
香川大学教育学部 准教授: 杉野本 勇気

現実の世界から数学的に解決可能な問題を見出し、6年間の算数科で学んだことを総動員し、数理工学的意思決定を行う。

校内の事情により
公開中止となりました。
申し訳ございません。

1年:音楽 「ストーリーとファイター -讃岐の伝説編-」

授業者: 太田盛子・國方里佳

指導者: 香川県教育センター 主任指導主事: 小澤 聡
香川大学教育学部 名誉教授: 若井 健司

様子が変化する場面を音楽で表現することを通して、表したいイメージと音楽の要素のつながりを見出し、表現に生かす。

6年:家庭 「その暮らし あなたらしい」

授業者: 鉛口 梢

指導者: 高松市総合教育センター 指導主事: 前場 智美
香川大学教育学部 准教授: 一色 玲子

家族や地域の人々との関わりで大切なことについて経験をもとに実感を持って理解し、人と人との暮らしについての考えを再構成する。

4年:体育 「つなげて見せマット! そろえて見せマット!」

授業者: 岸下 直起

指導者: 香川県教育委員会事務局 保健体育課 指導主事: 米谷 将太
香川大学教育学部 教授: 米村 耕平

基本技や連続技に挑戦し、体の使い方を工夫しながら仲間と息を合わせ、みんなでできる喜びを分かち合う子どもを目指す。

5年:外国語 「Welcome to Kagawa! ～外国語で地域を盛り上げよう2026～」

支援者: 篠原 隆輔・窪田 Tia Marlene

指導者: 香川県教育委員会事務局 義務教育課 指導主事: 橋本 美穂
香川大学教育学部 教授: 永尾 智

外国語で高松の商店街の魅力をPR する活動の中で、見方・考え方を働かせてコミュニケーションを図ろうとする子どもを目指す。



2月6日(金)

10:25～ 幼小交流活動

8:05

8:20

9:05

9:20

10:05

10:20

11:30

11:40

受付

公開授業Ⅱ

経験領域
「じぶん」の時間

移動

公開授業Ⅲ

経験領域
「じぶん」の時間

移動

公開授業Ⅱ・Ⅲの分科会

経験領域
「じぶん」の時間

移動

オンライン講演

公開授業Ⅱ

8:20～9:05

2年「じぶん」の時間

支援者:砂川 春樹

「明日への一歩 ～今の自分 미래の自分～」

自己の成長をふり返る中で、今までのエピソードをもとに価値を見出し、どんな3年生になりたいかを考え、自分を見つめ直す。

1年「じぶん」の時間

支援者:太田 盛子

「そこから何が見える？」

日々の生活の中での自分や周囲の行動の奥にある思いを話し合い、感じ取ることで、自分の大切にしたい価値を見出す。

緑3組「はっけん」の時間

支援者:秦 直也

「とっとこ運ぶよう!」

重さや運びやすさが異なる物を運ぶ活動を通して、多様な感覚・感性が働く中で、知を分かち合いながら自分なりの論理をつくる。

緑1組「はっけん」の時間

支援者:岡谷 春香

「スパイキャッチ」

スパイを捕まえる仕掛けづくりで異学年が協同し教科の見方・考え方を働かせながら自分なりの論理をつくる。

白6組「ちょうせん」の時間

ポスターセッション型 支援者:十河 弘賢

「TAKE・STORY」

竹材をのよさを広めるために、竹細工を制作したり、活用の仕方を考えたりしてきた子どもたちがこれまでの道のりを紹介します。

白2組「ちょうせん」の時間

支援者:横溝 真伍

「附属ジュニアチルスプロジェクト」

より多くの友達が満足するチルスポットの完成を目指し、こだわりをもちながら活動する過程の中で、思いや願い、感じ方をもつ。

公開授業Ⅲ

9:20～10:05

4年「じぶん」の時間

支援者:岸下 直起

「タイムマシーンでじぶんアップデート!」

よりよく生きていこうとする子ども達が、日常に溢れる価値の種をもとに過去をふり返り、未来に向けて大切な価値を見出していく。

6年「じぶん」の時間

支援者:鉛口 梢

「13歳のじぶんへ」

多様な人との関わりの中での友達もつエピソードをもとに価値を見出し、中学入学前にして「どんな自分になりたいか」を考える。

赤5組「はっけん」の時間

支援者:篠原 隆輔

「WORLD DANCES」

世界の様々な国や地域の踊りに異学年で親しむことを通して、踊りに込められた思いや願いについての自分なりの論理をつくる。

校内の事情により
公開中止となりました。
申し訳ございません。

緑4組「ちょうせん」の時間

支援者:藤澤 大地

「レッツエンジョイのリノリプロジェクト!」

香川県はのりの名産地!様々な人と関わりながらのりの魅力を味わい、発信することで、ひと・もの・ことへの思いを豊かにする。

緑5組「ちょうせん」の時間

ポスターセッション型 支援者:西原 昂志

「サンキューフォトコレクションプロジェクト」

「ありがとう」と言ってもらうために、周りが助かる取り組みを考えてきた子どもたちがこれまでの道のりを紹介します。

公開授業Ⅱ・Ⅲの分科会

分科会指導者 10:20～11:30

2年・4年「じぶん」の時間

文教大学
教育学部
教授

中本 敬子 先生



1年・6年「じぶん」の時間

東京家政大学
児童学部
教授

西野 真由美 先生



緑3組・赤5組「はっけん」の時間

京都女子大学
発達教育学部
教授

森 久佳 先生



緑1組・赤4組「はっけん」の時間

岡山大学
学術研究院
講師

宮本 勇一 先生



白6組・緑4組「ちょうせん」の時間

花園大学
文学部
教授

木村 裕 先生



白2組・緑5組「ちょうせん」の時間

香川大学
教育学部
准教授

岡田 涼 先生



校内の事情により
公開中止となりました。
申し訳ございません。

2:30	13:30	14:15	14:25	15:05	15:15	15:30	16:30	16:35
昼食 公開活動	公開授業Ⅳ 教科学習	移動	公開授業Ⅳの 分科会	移動	総括	講演	閉会 行事	

オンライン講演

11:40～12:30



「教育課程編成の基本的な考え方」

佛教大学 教育学部 客員教授
 田中 耕治 先生

公開活動

12:40～13:10

場所:第1体育館

競技かるた部 「凜 ～子どもが自身の成長を語る～」

支援者:木村 勇樹、横溝 真伍、秦 直也

1年間ほぼ毎朝活動している競技かるた部。公開試合と子どもの語りで、競技かるた部がもたらす子どもの育ちを披露します。

公開授業Ⅳ

13:30～14:15

5年:国語 「伝記ってどう読んだらええん？」

授業者：木村 勇樹
 指導者：香川大学教育学部 講師:浅井 哲司

どのような問いが伝記を読む上で有効なのだろうか。これまでの学習経験等を
 もとに子ども一人一人が自分なりに問いを立てて、伝記の読解に立ち向かう。

6年:算数 「生活場面で算数を使って意思決定するⅡ」

授業者：伊丹 健人
 指導者：香川県教育委員会事務局 義務教育課 主任指導主事:福井 章太

関数の見方・考え方等を働かせ、算数科だからこそその問題解決過程を
 大切にしつつ、数学への広がりの可能性を感じ取る。

2年:図工 「もっちもち スクイズアート of the せかい」

授業者：砂川 春樹
 指導者：香川大学教育学部 教授:吉川 暢子

感覚・感性を発揮し、造形的な見方・考え方を働かせて表す中で、経験
 とのつながりを通して、深い理解と、生活との往還を目指す。

分科会

14:25～15:05

3年:社会 「いちご市へ ～地域から愛されるお姫様～」

授業者：高木 翔大
 指導者：香川県教育委員会事務局 義務教育課 主任指導主事:轟 秀明

近年空輸の始まった「さぬき姫」。その生産や販路拡大に携わる地域の
 人々の営みから、生産の仕事と地域生活とのつながりを考える。

6年:理科 「はて、これはてこ？」

授業者：石丸 綾人
 指導者：香川県教育委員会事務局 義務教育課 主任指導主事:堀上 洋平

日常×てこのはたらきとしくみ。どんなにてこずっても、力の本質に迫り、
 世の中の見え方が変わる理科授業を目指す。

3年:体育(表現) 「心と体が弾む リズムダンス」

授業者：石賀 惇也
 指導者：香川大学教育学部 准教授:大西 美輪

心身を解放して楽しく体を動かし、リズムの特徴に合わせて全身を使って
 表現する中で、見方・考え方を働かせて世界に没頭する。

※授業ごとに分科会があります。

総括

15:15～15:30

場所:第1体育館



花園大学
 学長
 磯田 文雄 先生

講演

15:30～16:30

場所:第1体育館



「これから求められる知の創造を
実現する授業づくりとは」

京都大学大学院 教育学研究科
 准教授
 石井 英真 先生

時 間	会場	内 容
8:45		受 付 (幼稚園玄関)
9:00	高松園舎	提案Ⅰ 公開保育 —4歳児・5歳児— 「どうして?あっ!そうか、やってみよう ～問いが生まれ、学びが生まれる保育を目指して～」 保育者/安富 慶幸・野口 裕紀・野崎 美津江・坂下 理恵
10:00		
10:25	高松園舎	<div> <div>4歳児のみ 継続</div> <div>第2体育館</div> <div> 提案Ⅱ 幼小交流活動 (公開保育・授業) —5歳児・2年緑組— 「それいいね やってみよう」 保育者/(幼)野口 裕紀・野崎 美津江 授業者/(小)三好 賢太郎 </div> </div>
11:15		
11:30	高松園舎リズム室	提案Ⅲ 研究発表 「環境の在り方について考える ～子どもとともにつくる 遊びと学び～」 提案発表/安富 慶幸
12:00		昼 食 ・ 移 動
13:00		保育討議・ご指導(年齢別分科会) ～提案Ⅰ・Ⅱ・Ⅲを受けて～
		<div> <div> <4歳児分科会> (うめ組保育室) 保育者/安富 慶幸 指導者/ 高松市総合教育センター 幼児教育係 係長 川端 陽子 先生 香川大学教育学部 教授 松本 博雄 先生 </div> <div> <5歳児分科会> (高松園舎リズム室) 保育者/ (幼)野口 裕紀・野崎 美津江 授業者/(小)三好 賢太郎 指導者/ 文教大学 教育学部 講師 及川 智博 先生 香川県教育委員会義務教育課 主任指導主事 西宇 宏美 先生 </div> </div>
14:30		
		休 憩 ・ 移 動
14:45	高松園舎リズム室	シンポジウム シンポジスト/ 文教大学 教育学部 講師 及川 智博 先生 香川大学 教育学部 教授 松本 博雄 先生
16:15		



「チョウチョは、こうやって
さわるんだよ」



「どうしたら、もっと みずが
ながれるんだろう?」



「みんなが たのしい
おみせに したいな」

園舎へのお申し込み



研究図書



高松園舎の
指導計画

東洋館出版社
2017年1月 発行
2,000円

この冊子は、今までの高松園舎の
積み重ねてきた保育のあり方を集
大成した物です。子どもの心を理解
し、読み取ることをベースに保育を
構想してまとめました。

初等教育研究発表会参加案内



参加申し込みについて

- ☐ 県内の方 同封する申し込み用紙を参考にして、お申し込みください。
- ☐ 県外の方 右のQRコードを読み取っていただき、申し込みフォームから直接申し込みをお願いします。
- 参加費は3,000円です。お支払いは、当日現金払いとなります。

小学校へのお申し込み



■昼食案内

昼食については、各自でご用意ください。

■会場案内

本校北側の道路は、自動車の一方通行の交通規制が行われています。駐車場を上図のように準備していますが、駐車台数に限りがありますので、なるべく公共の交通機関をご利用ください。お車でお越しの際は西門よりお入りください。

■本校所在地

〒760-0017 香川県高松市番町5丁目1番55号
TEL.(087)861-7108 FAX.(087)861-1106
〈研究会専用メールアドレス〉
futakasyo-kenkyukai@kagawa-u.ac.jp
〈ホームページアドレス〉
<https://www.ed.kagawa-u.ac.jp/~takasyo/>

■後援

香川県教育委員会 高松市教育委員会
香川県小学校長会 高松市小学校長会
香川県小学校教育研究会
香川県小学校教育研究会高松支部